

子どもの下痢と血便 ～O-157を含めて～

皆さんの大事なお子さんに起きうる病気、心配ですよ。もし、お子さんが下痢をしていたとしたらどうしますか？特に、子どもには食べ過ぎや冷たいものの摂取して下痢が続くことがよくあります。ですが、安易にそう思っていると、細菌やウイルスによる胃腸炎、はたまた病原性大腸菌のO-157だったなんてことも・・・！！便の状況や子どもの様子により、必要な対応が変わってくるのです。

今回、子どものお通じでわかる病気について、小児科 主任教授 河島 尚志 医師が解説いたします。

どうぞ皆さまお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

■日 時：平成29年12月22日（金）

開場 17:00

開演 17:30～

閉演 18:30（予定）

■会 場：東京医科大学病院

本館6階 臨床講堂

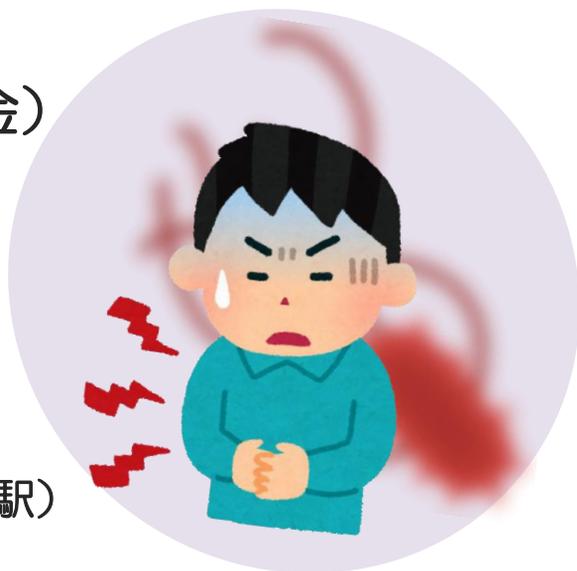
（最寄駅：丸ノ内線 西新宿駅）

■入 場 料：無 料

■申し込み：事前の申し込みは不要。当日は会場に直接お越しください。

■お問合せ：東京医科大学病院 総務課 ☎ 03-3342-6111(代)

※尚、座席数に限りがございます（320席）。満席の場合は入場をお断りする場合がございますので予めご了承ください。



共催：東京医科大学

東京医科大学病院 生涯教育センター

東京医科大学病院 総合相談・支援センター

公益財団法人 東京医科大学がん研究事業団

東京医専